

第8回（通算69回）神奈川県市町村対抗スキー競技会

市の部にて藤沢市チーム『優勝』

藤沢スキー協会

2018年3月3日（土）・4日（日）、長野県白馬五竜遠見スキー場において、神奈川県スキー連盟主管の all かながわ sports games 神奈川県市町村対抗スキー競技会が行われました。この大会は神奈川県総合体育大会スキー競技会を引き継いで開催されている競技会であります。藤沢スキー協会としては藤沢市チームを結成し、長く毎回この大会に参加しております。今シーズンも2月3日（土）長野県菅平スキー場にて藤沢市民総合体育大会継承大会スキー競技の部（大回転）で活躍した成績優秀選手と協会推薦選手、いずれも藤沢市在住・在勤・当協会所属クラブ員の方々にチームを構成しました。

競技種目は回転2本の合計タイム、大回転1本のタイム、そして距離競技（個人クラシカルと継走）にてタイム順位で得点が与えられます。アルペン・距離（継走を除く）とも男女別の年齢層別に競います。それぞれ一位20点以下20位まで得点が与えられますが、同一チームで20位内に3人以上入っても上位2名にのみ得点が与えられます。この得点の合計で市チームの順位が決まります。

今年は男女とも多くの年齢層に選手をエントリーすることができました。アルペンでは回転・大回転両種目に選手皆さんエントリーし、特に男子大回転では中学生が加わり、すべての年齢層にエントリーできました。

選手25名（女子5名・男子20名）、3家族のサポーターを含め応援者7名、役員3名で総勢35名の藤沢市チームを結成し大会に臨みました。

二日間とも天候晴れ、気温が上昇し春スキーの様相でコースが緩む状態でした。初日、6時30分に朝食、8時20分よりインスペクション開始、9時女子回転競技開始一本目終了後男子回転競技一本目へと進み、更に女子・男子2本目へ。ゴールするとタイムが電光表示され、藤沢市女子選手たちが好タイムをたたき出しました。次の男子選手たちも負けずに好タイムを出しました。回転競技が終了し、かなり得点したと予想され、明日の大回転への期待が強まりました。午後は距離競技の応援です。アルペンと掛け持ちした2名の男子がエントリー、3Kmに挑戦しました。苦しい登りのコースを走る選手に皆で大きな声をかけ応援しました。この距離競技終了後、会場で回転男女の表彰が行われ、年齢層別上位入賞に次々と藤沢市が呼ばれました。翌日二日目の大回転につながる良い結果でした。

二日目、初日と同じ早い朝食、8時30分に選手はゲレンデへ、大回転一本の勝負です。女子より競技開始、好タイムの連発です。続いて男子に入り最若手中学生の活躍、70代から20代の選手皆さんが好タイムでゴール、チーム皆が『よーし、いけるぞ』の思いで一丸となりました。大回転が終り、皆で距離競技会場へ、いよいよ継走・藤沢市チームの応援です。チームは男子継走者3名（1Km×2回×3人）での編成です。ノルディックの経験が浅い選手達ですが頑張り、応援にも熱が入りました。昨年よりタイムを大幅に短縮、最下位脱出、大きな得点を挙げました。過去継走競技にエントリーできませんでしたが、昨年チームをつくり自主練習を積み重ね、その結果を発揮したレースでした。

全ての競技が終了し、いよいよ表彰式となりました。大回転競技の表彰で女子・男子とも年齢層別成績優秀者の表彰で、入賞者として次々と藤沢市がコールされました。競技種目の表彰が終り、いよいよ総合得点による表彰です。県連役員の司会者から『市の部 優勝 藤沢市』とアナウンスされ、藤沢市チームから『やった〜』と大きな歓声、拍手、ハイタッチと喜びを爆発させました。他の市チームからも歓声が上がりました。賞状とともに協賛の白馬五竜観光協会様より副賞『日本酒 白馬錦』3本をいただきました。藤沢に戻り祝勝会で『白馬錦』で乾杯です。

市の部で長い間 3 位、4 位のところに位置していた藤沢市でしたが、今年優勝の念願を果たすことができました。チーム雰囲気は非常によく和気あいあい、選手皆が優勝したいとの思いが秘めた闘志となり、良い結果を生んだものと思います。この藤沢市チームの雰囲気を大切に継承していきたいと思います。

ちなみに『市の部』とは横浜市・川崎市・相模原市の政令指定都市 3 市を除く市が対象です。この 3 市は選手が多く在籍し 3 市各々の獲得する総合得点は格段に大きいので表彰で区分しております。県下全市町村の順位で見れば、藤沢市チームは今回 4 位となりますが、アルペン部門の得点（男女合わせて）では今回川崎市を上回りました。

藤沢スキー協会は藤沢市チームのさらなる活躍・発展を目指す所存ですが、大切なことは藤沢市の多くの方々とりわけ子供さん達に雪上スポーツに接する機会を継続的に提供し、スキーやスノーボードなどのプレイヤーとなってもらえるように育成する活動をしっかりと進め、雪上スポーツ愛好者の裾野を広げることと考えます。

次のシーズンもよい成績を目指すことを申し上げて、2018年神奈川県市町村対抗スキー競技会・市の部『優勝』の報告といたします。



市の部 優勝を喜ぶ選手・応援者・役員 手にするのは賞状です



賞状
『市の部 優勝』
副賞の御酒
白馬錦
協賛 白馬五竜観光協会様より



距離競技 継走を終えて選手3人を囲んで
ゼッケン7とその両隣が選手です

アルペン(回転・大回転)出場選手と成績

		所属クラブなど	回転	大回転
			順位	順位
女子A	鈴木 絵美里	一般	2	3
女子B	吉田 祥子	一般	4	3
	海藤 寿恵	荏原	11	12
女子C	中村 真由美	藤沢スキー	5	6
女子特選	三明 良子	一般	3	3
少年	西原 優太	一般		1
男子成年A	西原 駿介	一般	2	2
	横山 大輝	一般	-	7
男子成年B	三明 拓也	一般	6	6
	上野 哲也	一般	9	7
	佐々木 健太郎	いすゞ		3
男子成年C	小黒 龍児	いすゞ	-	-
	北寒寺 暁	いすゞ	7	13
	関 俊哉	一般	18	4
	山川 純逸	荏原	14	-
男子成年D	高澤 健二	藤沢スキー	15	17
	大川 正一	藤沢スキー	18	13
	中村 英次	藤沢スキー	21	26
	石島 芳則	一般		22
男子成年E	下村 清	藤沢スキー	6	3
男子成年F	石原 登	一般	4	7
	川村 剛	シルバースパーク	1	2
男子成年G	岡田 磯二	いすゞ	9	13
男子特選	関水 文俊	藤沢スキー	3	3

ノルディック(距離・継走) 出場選手と成績

		所属クラブなど	クラシカル	継走
			順位	順位
男子成年B	三明 拓也	一般	7	6
男子成年C	大澤 哲夫	スノードロップ	-	
男子成年C	高澤 健二	藤沢スキー	7	